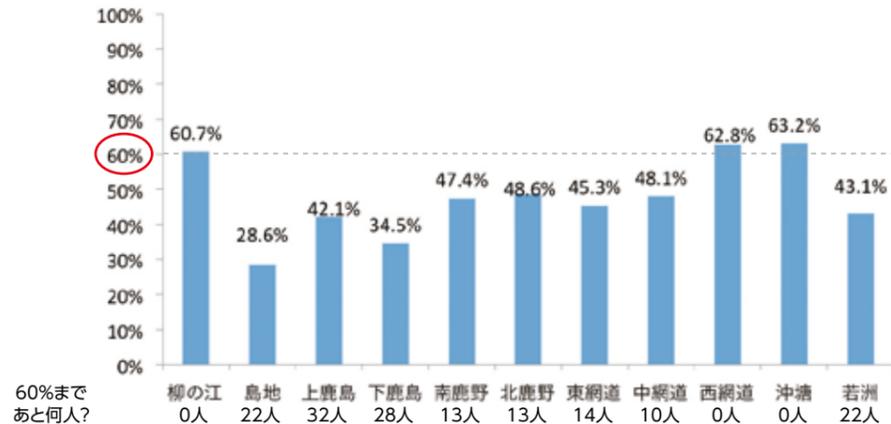
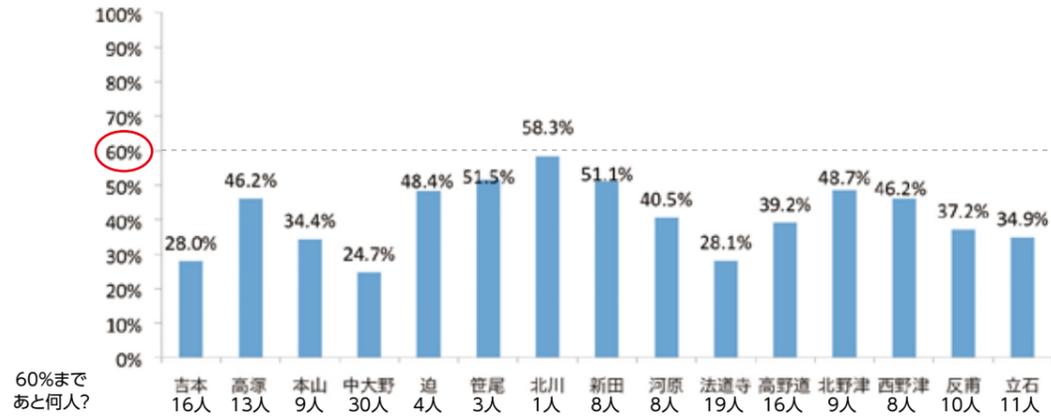




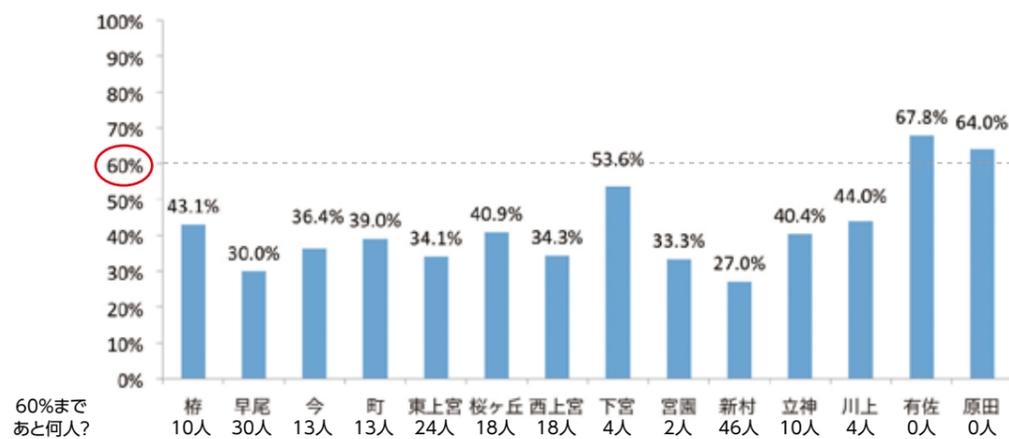
# けんこうだより

## 令和2年度特定健診の受診率速報値を出してみました

10月末現在



国の目標値は、60%です!  
お住いの地区と見比べてみてください



健診が済んでいない人  
まだ間に合います!  
令和3年1月31日(日)まで!

かかりつけ医(近医)で受ける	既存の検査結果で受けたとみなす
指定の医療機関にご予約の上受診ください	新たに健診を受けるのではなく、
800円の自己負担で健診ができます。必要書類をお送りしますので健康センターまでご連絡ください	①かかりつけ医での検査結果を持っている方 ②会社や個人で人間ドックを受けた方
	その結果を役場にご提出いただくことで健診を受診したとみなすことができます。 →検査結果を健康センターにお持ちください

【お問い合わせ先】 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154

### 定住自立圏イベント情報 ~八代市~

#### くまモンポート八代プレオープン

3月に完成した「くまモンポート八代」が土・日・祝日限定で公園施設としてプレオープンしています。入園には事前予約が必要で、入園に際しての条件があります。詳しくは熊本県ホームページを確認ください。

- ◆期間: 11月28日(土)~12月27日(日)までの土日 ※10日間
- ◆場所: 八代市新港町1丁目25番 ※八代に約20分
- ◆対象: 熊本県内に住所がある人
- ◆来園時間

- ① 9時00分~11時00分
- ② 11時00分~13時00分
- ③ 13時00分~15時00分
- ④ 15時00分~16時30分 ※各時間帯先着200人受付

◆事前予約電話: 0965-35-2501(事前予約専用ダイヤル)受付時間:9時~17時  
※当日は来園者全員の住所が確認できるもの(運転免許証、保険証、学生証など)を持参ください。  
☎ 熊本県土木部河川港湾局港湾課 ☎096-333-2515



### 定住自立圏イベント情報 ~芦北町~

#### 芦北マガキ「カキ小屋」を営業します

芦北町漁業協同組合マガキ部会が、マガキなどを炭火で焼いて味わえる「カキ小屋」の営業を開始します。濃厚でクリーミーな芦北マガキを、ぜひご賞味ください。

- ◆期間: 12月19日(土)から令和3年3月末頃まで(予定) 毎週土・日・祝日(※1月1日、2日を除く)
- ◆時間: 11時~16時
- ◆メニュー: 芦北マガキ、ヒオウギ貝、アジアカエビなど
- ◆場所: 道の駅 芦北でこぼん駐車場
- ☎ 芦北町漁業協同組合芦北支所 ☎0966-82-2066

### 短歌

肌寒さ運動会の思い出は  
箱弁当のにぎり飯  
西野津 古崎スエノ

唐突に生き死に思ふ冬の日の  
やはらかき芽よ年惜しみけり  
北野津 井田 道寛



### 俳句

散歩時自販機までの旅ごころ  
長期コロナ禍収束願ふ  
西野津 古崎 栄子

ぶんぶんと臭う戦の政界  
未来危うし三権分立  
西上宮 村内 一誠

天空のひばりサエズリ賑いて  
あなた外にと誘うがごとし  
上鹿島 前村 俊子

深海の岩が化けたる海鼠かな  
北野津 井田 道寛

一天をかきまわしたる秋の雲  
西野津 古崎スエノ

果しなき青空爽やか秋惜しむ  
西野津 古崎 栄子

あちこちに黄色い菊の憩ふ庭  
西上宮 村内 一誠

満潮の流れゆるやか鴨の群れ  
上鹿島 前村 俊子

**投稿について**  
・楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。  
・内容確認する場合がありますのでお電話番号を記載してください。  
・毎月5日必着  
※遅れて投稿された場合掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

**投稿先**  
〒869-4814 氷川町島地642番地  
企画財政課 企画係  
☎0965-52-5850

### 考察 中野重治 愛しき者へ

法道寺 本田 花風

九月十七日、まさのへ 重治

「昨日の手紙で書物の差し入れのことにふれ、小説の差し入れに他の書物に比べて少ないと不平を言ったように思うが、あれは気にかけるに及ばない。ごく軽い意味で言ったのだから。それからお前さんの芸術(???)に関して何か書くつもりだったが、考えてみると俺はお前さんの舞台をあまり見ていないし、また芝居には全くの素人だからこれも中止だ。いつか見た何とかいう芝居で貴婦人娼婦(?)をやった時に、ムヤミに頭を振っていたように覚えているが、あれは演出者の好みによるものでもあろうがあまりに感心しなかったですね。

「太陽のない街」やなんかの長屋のお神さんは悪くなかったと思うが、それはついに「地」で、それをつきぬけるのが名人といふのだらうね。中略(勝手な見解、見えないと言いつつ他の芝居についていろいろの注文したり褒めたりしている)この手紙が着いた頃十月十日ころまでに金十円ほど(五円でもいい)入れてください。シヤツはここはまだ何枚もあるが、これはだんだん宅下げるから...(以下、三文字位欠損・中略)ここにいると時として非常な勇気とよごびとのまじり合った気持ちを抱くことがある。勇気が手足胴体になぎつてリンリンと鳴りわたる。

そこで拳骨を握ってふりまわし、足踏みをし、狭い部屋の中でおどろ上がり、カガミに向かつて百面相をしてその気持ちを発散させる。こういう勇躍感、絶妙な幸福感がどういふ特別の場合に起こるかは想像に任せるが、何れこれは詩に書く積りだ。どこにあっても我々は、唯の源から勇気をくみ取ることに変わりはない。みんな大いなる勇気を以て生活してくれていることを望む。一重治は獄中の様子や胸中を語る。